



山岡町を空から一望

10月10日、山岡町制50周年記念事業の一環として、ヘリコプター遊覧が催されました。道の駅おばあちゃん市山岡近くの広場を飛び立ち、約三分間町内を飛行するコースで行われ、参加者は、普段は目にすることのできない上空からのふるさとの眺めを楽しんでいました。

参加者を乗せ、上空に飛び立つヘリコプター



モンゴル中学生ホームステイ

10月4日から11日まで、モンゴルの中学生がホームステイに上矢作町へ来ました。いっぱい笑顔をお土産として来た生徒たちは、福寿苑や病院、ゴルフ場など町内外の各施設を見学し、小学生・中学生と交流をしました。また町内のホストファミリーの方にお世話になり、日本の家庭の雰囲気を味わうことができ、大きな思い出が出来たと思います。

小学生と交流

安心して通学できるように

10月12日、明智中学校で「恵南みんなのパトロール隊」の出発式が行われました。「通学時に不審者から声を掛けられた」と生徒から数件報告があり、PTAの有志が中心となって生徒の下校時に通学路を巡回しようというもの。

岩村警察署の中島刑事生活安全課長は「不審者を見掛けたら、ナンバーや服装など何でもいいので控えてください」と注意を呼び掛けていました。

パトカーを先導に出発するパトロール隊



子ども歌舞伎で完成を祝う

10月9日、三郷町の宮盛座で田園空間博物館開館式が行われました。市の農村景観をまるごと博物館として棚田景観の保全や笠置山散策道の整備、歌舞伎小屋の改修など平成11年度から進めてきた田園空間整備事業が完成したもので、総事業費は約4億6千万円。

式では、飯地歌舞伎保存会の飯地小5、6年生が「白浪五人男」を、三郷歌舞伎保存会の恵那西中1年の生徒たちが「義経千本桜」を熱演し、大きな拍手が送られていました。

飯地小学校5、6年生による「白浪五人男」



誰もが利用しやすい街に

恵那駅を中心に市街地一帯のバリアフリー化を進めるため、市では「交通バリアフリー基本構想」を策定することとしています。10月12日には障害者団体やボランティア団体など約70人が参加して、まち歩き点検を実施しました。参加した人たちからは「整備された道でも結構でこぼこしている」「歩道に車が止めてあり、歩きにくい」などが指摘されました。市では今回の点検を踏まえ、市街地の問題点を本年度中にまとめることとしています。

券売機のボタンの高さなど利用者の視点でチェック



落書きのないまちへ

10月10日、中学生ボランティアによる落書き消しが行われました。参加した約100人の中学生ボランティアは、専門家から落書きの消し方を習った後、それぞれの実施場所へ移動。恵那大橋のガード下を担当した恵那北中学校3年生の林千聖さんは「汚い壁がきれいになる達成感がありました。このままきれいな状態が続くといいですね」と、作業を終えた感想を語り「絶対落書きはしないで」と呼び掛けていました。

白の水性ペンキで落書きを消す中学生ボランティア



岩村町民運動会

10月17日、岩村町総合グラウンドで第32回町民運動会が、22地区、16チームの参加により行われました。

当日は秋晴れのさわやかな空の下、朝から各競技で熱戦が繰り広げられ、大いに盛り上がりました。また昼休みにはビンゴゲームを行い楽しい一日を過ごしました。

あ！帽子が飛ばされる = デカパンリレーで



児童がサツマイモを収穫

10月15日、明智町の観光協会ふれあい農園で、明智小学校1年生39人と吉田小学校3年生14人が5月に植えたサツマイモの収穫を行いました。

児童らは予想以上に大きく育ったサツマイモに驚きながら「こんなに大きいのが掘れた」と歓声を上げ、収穫したサツマイモを喜んで持ち帰りました。

掘り起こしたサツマイモに満足げな児童

最後の消防団秋季演習

山岡町消防団の秋季演習が10月17日に催されました。

早朝の午前6時に行われた非常呼集訓練では、山岡中学校周辺での火災を想定して、全団が出動しての消火訓練が行われました。

午前9時半からは、山岡小学校で一斉放水訓練、分列行進が行われ、町としては最後の訓練に熱心に取り組んでいました。



分列行進で訓練を締めくくり

とどろ 轟け中山太鼓

10月17日、串原の中山神社で恒例の中山神社大祭が執り行われました。

串原のみならず、中山太鼓豊田振興会や名古屋のどっこい衆ら多くの方々に参加し、大いに盛り上りました。

見物だけでなく、誰でも参加できるこのお祭り。祭りの勢いと雰囲気を感じたい方は、ぜひ来年の大祭にお越しください。



参加者全員で回り打ち



生物化学テロ発生に備え

生物剤、化学剤を使ったテロを想定した実地訓練が10月19日、市立恵那病院で行われました。訓練には近隣の消防本部や警察署、保健所、市立恵那病院など15団体が参加。恵那病院の駐車場で塩化シアン、炭疽菌がまかれ、傷病者が数人発生したとの想定で、被害者の救出、除染、搬送を行いました。

「関係機関が協力し合うことが大切。訓練を生かして被害を最小限に食い止められるよう努めたい」と関係者は講評していました。

防毒服を装着して被害者の救助訓練をする消防署員



上矢作町民運動会

10月17日、上矢作中学校グラウンドにおいて恒例の町民運動会を行いました。天候にも恵まれ、参加された方々は心地のよいひとときを過ごしたことと思います。

地区対抗綱引き決勝